

ページ		誤	正
5	右↑21 行目	流れの上を	流れに沿って
6	右 3 行目	さまざまな生態も違う	生態もさまざまに違う
18	右 8 行目	(3.16)	(3.17)
18	右 11 行目	(3.17)	(削除)
19	左↑5 行目	$\rho$	$\rho_0$
19	式 (3.32)	$\rho$	$\rho_0$
21	左 3 行目	連続方程式	運動方程式
22	式 (3.62)	$\rho$	$\rho_0$
35	左↑6 行目	以下の	(削除)
45	右 13 行目	である。	(削除)
53	表 6.2 の↑5 行目	22.1	23.7
55	式 (6.35)	$T_1(b-a)l\delta\theta$	$-T_1(b-a)l\delta\theta$
59	図 6.19 の 記号説明	( $C_c$ の説明なし→ 記号説明の 3 行目と 4 行目の間に挿入)	$C_c$ : 積層セラミックスリングのコンプライアンス
61	式(6.62)	$p(\theta)$	$p(\gamma)$
61	左 7 行目	る。	る。 $\beta=0$ の場合
62	右↑8 行目	$\beta=\omega\tau$	$\omega\tau$
64	左↑4 行目	$=\frac{1}{2}-\frac{1}{2}\cos\left(\frac{\pi}{a}x\right)$	$=\frac{1}{2}+\frac{1}{2}\cos\left(\frac{\pi}{a}x\right)$
65	文献 10)	菊地	菊池
80	式(8.27)	$t_L = \frac{2}{g_L} \ln \frac{1+\sin\theta}{1-\sin\theta}$	$t_L = \frac{1}{g_L} \ln \frac{1+\sin\theta}{1-\sin\theta}$
82	式(8.36)	$\frac{dZ_j}{dz}(D) = 0$	$\frac{dZ_j(D)}{dz} = 0$
84	式(8.44)	$\frac{dZ_j}{dz}(D) = 0$	$\frac{dZ_j(D)}{dz} = 0$
102	表 9.1	A:面積[m]	A:面積[m <sup>2</sup> ]
104	左 9 行目	$R \ll 1$ なら	$R \gg 1$ なら
109	左 8 行目	クレイ, シルト	シルト, クレイ
109	図 9.18	$L$	$L/2$
110	右↑4 行目	球面積 $4\pi$	半球面積 $2\pi$
110	式(9.37)	$4\pi$	$2\pi$
112	文献 7	熊本	能本
113	文献 24	Buridic	Burdic
113	文献 24	Prentice-Hall, Inc.	Prentice-Hall Inc.

116	右↑4行目	底生魚類は	底生魚類には
120	右↑5行目	Coros	Corcos
121	式(10.10) の第1式	$\omega > \omega_0$	$\omega < \omega_0$
128	式(11.16)	$f_d - \pi n \tau$	$f_d - m \tau$
128	図 11.6 タ イトル	関係図	関係
129	図 11.7	n-2	(削除)
131	右↑12行目	適応	整合
131	右↑16行目	適応	整合
138	右↑3行目	性能を……用いられる。	(削除：約3行半)
139	左4行目, 9行目	スペクトル	パワー
139	左9行目	スペクトルレベル	パワー
139	式(11.68)	$-\frac{y}{2\sigma^2}$	$-\frac{y^2}{2\sigma^2}$
140	図 11.19	閾値 $r$	閾値 $b$
141	式(11.79)	$\frac{\sigma_s}{\sigma_N}$	$\frac{\sigma_s^2}{\sigma_N^2}$
141	式(11.80)	$\frac{\sigma_s}{\sigma_N}$	$\frac{\sigma_s^2}{\sigma_N^2}$
141	式 (11.81)	$5 \log_{10} d$	$5 \log d$
141	式(11.83)	$DT = 10 \log \left( \frac{\sigma_s}{\sigma_N} \right) + 10 \log \Delta f = 5 \log \left( \frac{d \Delta f}{T} \right)$	$DT = 5 \log \left( \frac{d \Delta f}{T} \right)$
144	右↑4行目	内臓	内蔵
148	式 (12.15)	$d$	$l$
148	左5行目	$d$	$l$
163	式(13.21)	$\log_{10}$	$\log_e$
231	左7行目	できる信号は5種類しかないので	できる信号は5種類 <sup>32)</sup> しかないので
235	右文献リ スト	(追加)	32) 金泉智之, 中村敏明, 藤森英俊, 中 埜岩男, "海洋音響トモグラフィーにお ける多重 M 系列信号の分離・識別性能 ", JAMSTECTR, 42, 85-91(2000)
254	右↑1行目	I	$I$ (イタリックに)

海洋音響の基礎と応用（初版・第二版） 正誤表

ページ		誤	正
23	左 15 行目	$\lambda$	$\lambda_1$
23	左 26-27 行目	+0.55~+0.86	+1.45~+1.14
24	式 (3.75)	$\frac{c_1}{c_2}$	$\frac{c_2}{c_1}$
96	参考文献 2)	983	1983
103	左 ↑17 行目	ミネアート (Minneart)	ミンナルト (Minnaert)
304	和文索引[み]	ミネアートの式	ミンナルトの式